

国分寺市教育委員会議事録・第7号

会議の種類 第6回国分寺市教育委員会定例会
会議の日時 令和5年6月29日(木) 午前9時30分
会議の場所 国分寺市立教育センター 2階 203・204号室

会議の出席者

(教育委員会)

教育長	古 屋 真 宏
教育長職務代理者	富 山 謙 一
委 員	大 木 桃 代
委 員	辻 亜 希 子
委 員	藤 井 健 志

(説明員)

教育部長	可 児 泰 則
教育総務課長	廣 瀬 喜 朗
学務課長	柳 功 一
学校指導課長	高 橋 美 香
学校教育担当課長	關 友 矩
指導主事	武 田 裕 江
指導主事	稲 村 望
社会教育課長	日 高 久 善
ふるさと文化財課長	新 出 尚 三
市史編さん担当課長	一 ノ 瀬 理
公民館課長兼本多公民館長	本 多 美 子
図書館課長兼本多図書館長	有 賀 真由美

(事務局)

書 記	保 谷 裕 子
書 記	山 口 徹
書 記	射 場 直 美

傍聴人 1人

〔開会と署名委員の指名〕

午前9時30分、教育長は開会を宣言し、署名委員として2番富山教育長職務代理者、3番藤井委員を指名した。

〔前会議事録の承認〕

・令和5年4月27日開催の令和5年第4回国分寺市教育委員会定例会議事録第5号

〔教育長等の報告〕

教育長 本日もお忙しい中、お集まりいただき、ありがとうございます。6月12日からスタートしました小学6年生の日光移動教室も本日、第九小学校が帰校して終了となります。先日26日には、私も日帰りで視察をさせていただきました。梅雨の時期ですが、天気にも恵まれて、子どもたちも元気に活動し、様々な見学場所なども含めて充実したいい移動教室ができたようです。たくさんの思い出をつくって、また、さらに最高学年の6年生として活躍してくれることを期待しています。

また、6月19日から第三小学校において、民間スポーツ施設での学校プールの校外化事業がスタートしました。私も視察をさせていただきました。4年生の子どもたちがグループに分かれて、水泳指導員の方にも御指導いただきながら、楽しそうに学習している様子を拝見することができました。

グループごとにいろいろな段階を踏んで、丁寧に御指導いただいております。また安全にも充分配慮していただいている様子に、大変充実した水泳の授業が行われていると感じました。

今年度このような試行を経て、来年度以降どうするかを検討していきたいと思っておりますので、機会がありましたら、委員の皆様方にも御視察をいただけたら、ありがたいと思っています。

〔議事〕

1 議案第41号 国分寺市公民館運営審議会委員の委嘱について<教育長提出>

(議案の内容と説明)

任期満了に伴い、国分寺市立公民館設置及び管理に関する条例(平成12年条例第6号)第8条の規定により、国分寺市公民館運営審議会委員を委嘱する必要がある。

公民館課長兼本多公民館長 社会教育法第29条に基づき、市内公民館の運営について調査審議するために国分寺市公民館運営審議会を設置しています。第4期公民館運営審議会委員の任期が本年6月30日で終了することに伴い、第5期の委員を委嘱する必要があるためにお諮りするものです。

第5期の候補者の名簿を上から順番に御説明します。1番目の方は、公募により選出された市民の方です。2番目から6番目の方は、各公民館の利用者の方です。利用者の皆さんについては、各館に設置しています国分寺市公民館運営サポート会議から意見を伺い、候補者を選出しています。7番目の方は、学校教育の関係者として第八小学校の校長先生になります。8番目の方は、社会教育の関係者として、日本女子大学の教授で、第4期の公運審の委員長を務められました。9番目の方は、家庭教育の向上に資する活動を行う方で、国分寺市立小・中学校PTA連合会の代表の方です。10番目の方は、社会福祉関係団体の代表として、国分寺市社会福祉協議会の方です。11番目の方は、学識経験者で、

玉川大学の教授です。

委員構成としては 11 人中新任が 6 人、再任が 5 人です。男女比は男性が 6 人、女性が 5 人となっています。委員の任期は 2 年間です。このたび、お諮りする委員の任期は令和 5 年 7 月 1 日から令和 7 年 6 月 30 日となります。

御審議のほどお願いします。

(意見・質疑の要旨)

教育長 新任の方が半数以上となりましたので、また新しい視点で様々な御意見をいただけたらありがたいと思います。

(採決)

原案どおり可決 (全員一致)

〔協議〕

なし

〔報告〕

1 寄附の受領について

(事務局からの説明)

教育総務課長 報告 1、寄附の受領について御報告をいたします。

資料 No. 1 を御覧ください。市立第十小学校に対して、和楽器の琴 4 面及びその附属品一式を、資料裏面、クラリネットと譜面台各 1 台及びその附属品一式をそれぞれ御寄附いただいています。学校からは本寄附物品を音楽の授業などで活用する旨、伺っています。簡単ですが、報告は以上です。

教育長 昨日、第二中学校を訪問しましたが、音楽の授業で、琴を使った授業を行っていて、童謡の「さくら」を弾いていました。生徒 2 人に 1 台、琴が用意をされていて、上手に弾いていた印象がありました。小学校でもいろいろな活用をしていただけるとありがたいと思っています。また、第十小学校は吹奏楽の活動もやっている学校なので、きっと活用していただけたと思います。

(意見・質疑の要旨)

なし

2 国分寺市立小学校知的障害特別支援学級設置等検討委員会の設置について

(事務局からの説明)

学校教育担当課長 先月第 1 回の検討委員会を開催いたしました。そして 6 月 20 日の厚生文教委員会において、設置の報告をいたしました。本来であれば、先に教育委員会に報告すべきところですが、順序が逆になってしまい申し訳ありませんでした。

それでは資料 No. 2 の項番 1 設置理由を御覧ください。令和 4 年 2 月に策定した第 4 次国分寺市特別支援教育基本計画（義務教育時）に、今後 5 年間、本市では児童数が増加する見込みであり、知的障害特別支援学級に在籍する児童も増加すると予想されていること、そして、今後の動向を注視することが前提になるものの、必要に応じて新たな学級の

新設や学区域の変更などについて、検討を進めるとしていることから、項番2 検討内容にありますように、市立小学校知的障害特別支援学級の設置等に関する事項を検討するため、本委員会を設置いたしました。

項番3 組織に関しては、公募により選出された市民1名、市立小学校の保護者の代表者3名、識見を有する者、医師、都立特別支援学校及び市内小学校の校長及び教諭、そして、教育委員会事務局関係課長の全14名となっています。

項番4 今後の予定として、10月までに全5回の検討委員会の開催を予定しています。また、8月に進捗状況及び1月に報告書について教育委員会に報告します。報告は以上です。

(意見・質疑の要旨)

大木委員 委員会の設置について、第4次国分寺市特別支援教育基本計画（義務教育時）に基づいていることを理解しました。特別支援教育を必要とする児童・生徒にとって、十分な教育ができるようにという意図は理解しています。

差し支えない範囲で、もう少し具体的な状況などについて説明をお願いします。

学校教育担当課長 本検討委員会の検討事項として、学級の新設また学区域の変更について検討を進めることを第1回で確認しました。第1回は、5月25日に開催し、各委員の顔合わせ、各委員から検討事項に係る課題を出し合いました。第2回は、6月23日に開催し、第二小学校の知的障害特別支援学級の授業及び教室等を委員の皆様に見学をしていただきました。

これまでの協議では、児童がグループ活動や、授業をする場合のスペースの確保について、また、児童が落ち着いて学習できる環境やグループの編成についてなどの意見がありました。これらの意見を踏まえ、今後検討を進めていく予定です。

大木委員 そうしますと、今現在、第二小学校において、児童数の問題が挙げられているということでしょうか。

学校教育担当課長 本検討委員会は今年度設置ですが、昨年度、事務局内で基礎資料等の準備をしてきました。その資料では、知的障害特別支援学級の児童数において、令和4年10月1日の実績で、第二小学校のわかば学級が43名、また、第四小学校の双葉学級が22名、第七小学校のけやき学級が26名という状況です。平成30年度と比べると、合計で約18名増加しています。特に、第二小学校のわかば学級の児童数が多くなっていることから、第2回では、わかば学級の現状を参観いただいて、委員の皆様から御意見をいただいたところです。

大木委員 そのような実態があることから、検討委員会においては、こちらの学級に通う児童にとって、最適な環境を検討していこうという趣旨であると理解しました。ぜひ丁寧に進めていただければと思います。

富山教育長職務代理人 新設校をどこにするのか、あるいは学区域の変更、線引きをどこにするのかが、重要な課題になってくると思います。そういった中で新設校ができれば、従来通っている子どもは長時間かけなくても短時間で通えることが物理的には理解できます。しかしながら、保護者や児童にはそれぞれの考えがあると思いますので、一つは十分な説明責任を果たしていくということと、もう一つは十分な意見あるいは要望を伺っていくことが大事になるかと思っています。当たり前のことかもしれませんが、その辺を考慮していただければと思っています。

学校教育担当課長 本委員会については、市民公募委員1名、また現在、第二小学校、第四小学校、第七小学校の各学校から特別支援学級の保護者1名ずつ合計3名、委員にいらっしゃっています。市民公募の委員、また、保護者の委員の方から十分に話を聞いた上で進めてまいりたいと考えています。

また、関係保護者への説明会に関しても、令和6年2月に開催を予定しています。丁寧に市民と関係保護者に説明をして進めてまいりたいと思います。

富山教育長職務代理者 低学年から移行、あるいは新入生から移行など、いろいろなパターンがあると思います。インフォームド・コンセントという意味からも、説明をし、納得していただくという部分を考慮していただけたらと思っています。

辻委員 富山教育長職務代理者からの発言とほぼ重複していたのですが、委員になっている市内小学校の保護者の代表者が、その学級に深く関係している保護者なのかどうかをお尋ねしたいと思っていました。今の説明で、各学校の学級から1人ずつということで、より意見が反映されてよいと思いました。

ぜひ保護者の意見を十分に吸い上げて、反映できるような形で設置の検討が進んでいけばよいと思います。

令和6年2月の説明会ですが、設置の具体的な目標、用途は立っているのでしょうか。例えば、令和6年度から適用など、そのようなことが予定されていますか。

学校教育担当課長 仮にですが、知的障害特別支援学級の新規設置となった場合には、令和6年度において、例えば施設整備、入居希望調整、教育課程の編成等、設置に向けた準備をした上で、早くとも令和7年度特別支援学級開設という流れになるかと考えています。

辻委員 それならば、時間的な余裕があるので安心しました。説明会の開催だけでなく、適宜情報提供などを中間でも行っていただいて、保護者の方が安心して状況を見守れるようにしていただけたらと思います。

教育長 設置には東京都の認可も必要になってきますので、一定程度時間も要するかと思います。慎重に、適正にやっていけたらと思います。よろしくお願いします。

〔その他〕

大木委員 学務課にお伺いします。新型コロナウイルス感染症の5類への移行に伴い、再び感染者が増加しているという報道があります。新型コロナウイルス感染症に限らずインフルエンザも含めて、市内の小・中学校の感染の動向、あるいはそれに伴う児童・生徒の健康状態などについて、どのような報告が挙げられているか、教えてください。

学務課長 5月8日以降、5類移行となり、マスクなしの生活も徐々に浸透している中で、感染予防が重要視されている現状です。

市内の学校の感染状況ですが、5月に1件、インフルエンザで学級閉鎖がありました。6月に新型コロナウイルス感染症の関係で学級閉鎖が1件あり、5月8日以降、マスクなしの生活の中で感染が心配された状況ですが、学級閉鎖はともに1件ずつということで当初心配されていた状況にはなっていないと思います。

今後とも、現場で感染予防をしっかり行うとともに、学務課としても、情報提供を徹底した上で、感染予防に努めてまいりたいと考えています。

大木委員 国分寺市内では、ある程度児童・生徒の感染者数が落ち着いていると伺って安心しました。今お話がありましたように、引き続き学校での対策と同時に、教育委員会

としても、ぜひ情報提供も含めて御尽力いただければと思います。

〔閉会〕

午前9時50分、教育長は閉会を宣言した。

署名委員

2 番

富山謙一

3 番

藤井健志

調製職員

廣瀬喜朗

保谷裕子